



平成 28 年 7 月 28 日

長崎打ち水大作戦 2017

趣 意 書

長崎打ち水大作戦事務局
総 長 松 嶋 範 行

長崎の夏のイベントとして定着した「長崎打ち水大作戦」は今年で 13 回目を迎えることとなりました。これまで、たくさんの商店街の皆さん、長崎市民の皆さん、長崎市役所のご理解とご協力そして協力企業の方々によるご支援があって継続することができました。関係各所の皆様に対し、心より厚くお礼申し上げます。

今年の夏は九州北部豪雨で大きな被害がもたらされました。また各地での記録的豪雨、夏の猛暑傾向、東京では梅雨明け前日にひょうが降ったりと、極端な天気ニュースを耳にします。原因は地球温暖化による気温の上昇の可能性が高いと、気候変動に関する評価組織である IPCC は発表しており、地球温暖化についての対策を取らなければならないと思います。

このような状況の中で、私たちは、打ち水を通して地球のことや地域のことを皆でちょっとずつ考える機会を提供したいと考えています。そうした機会を通して、無理せずに生活の中で取り組めることを探してほしいと考えています。日本の伝統的な習慣として引き継がれてきた打ち水も一つの地球温暖化防止対策です。

今年は、「長崎打ち水大作戦 2017」のメインイベントを山里地区夏まつり(場所:天主公園/長崎市平和町 7-1)で開催します。地域のお祭りコラボした形で開催をするのは今年が初めてです。イベントで打ち水を体験した後は、ぜひお家やお店、職場などで実践してみしてほしいと思います。打ち水をすることで、少しでも最近の天気や自分の地域のこと、街のことなどについて、家族や近隣の人々と会話をするきっかけになれば幸いです。

長崎打ち水大作戦事務局

企画運営主体 長崎ラビッシュネット

事業推進支援 一般社団法人長崎環境まちづくり社中